

# 上下水道事業の概要 (平成 28 年度)

平成 28 年 8 月 16 日  
熊本市上下水道局

# 1 上下水道事業の役割

熊本市の水道事業は、大正 13 年(1924 年)の給水開始以来 90 年にわたり、安全安心でおいしい水道水の供給に努め、約 69 万人の市民に給水を行っています。

一方、下水道事業は、昭和 23 年(1948 年)に戦災復興事業の一環として着手して以来、生活環境の向上や都市型災害の防止に取り組んできました。

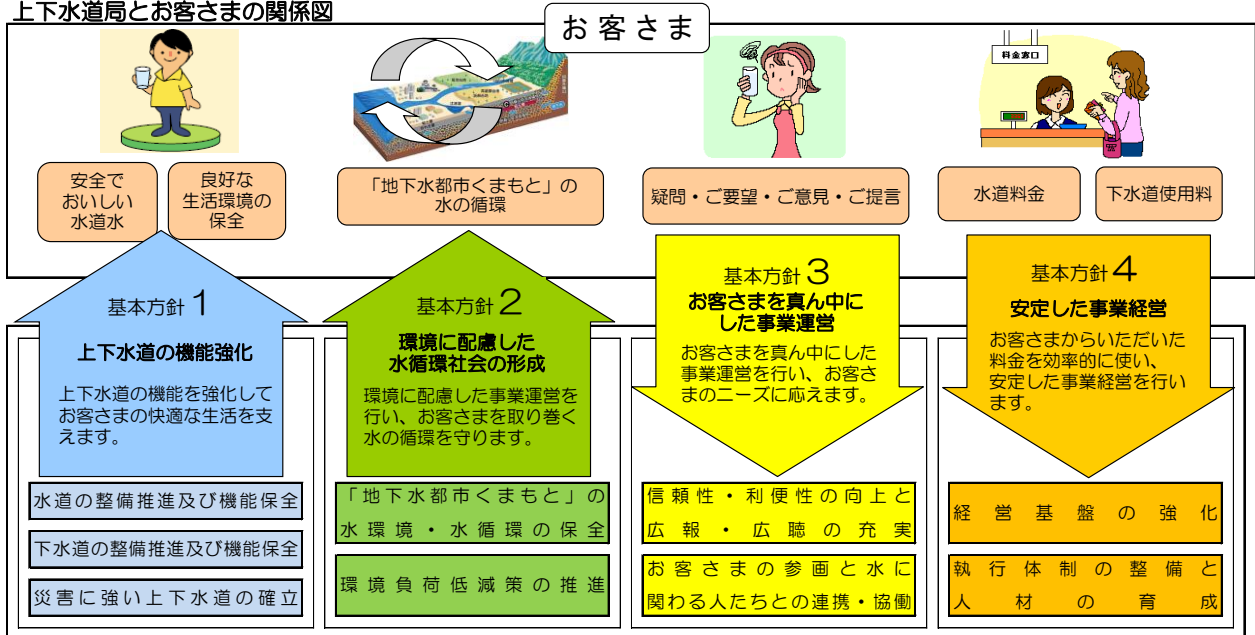
両事業は、重要なライフラインであり多くの共通点があります。また、人口増の鈍化、施設の老朽化と更新需要の増加、耐震化などの災害対策(危機管理)、細かなお客さまニーズへの対応・水循環型社会における一体的な取り組みの必要性など様々な課題への対応が求められています。こうしたことから、平成 21 年(2009 年)に組織統合を行い、上下水道局としてスタートを切りました。

これからも、上下水道事業一体となった効率的な運営のもと、地下水の採取にはじまり、安全で安心な水道水をお届けし、お使いいただいた水を再度きれいにして地球に戻すことにより、「世界に誇る地下水都市・熊本」の水循環を守ります。

# 2 上下水道事業経営基本計画と上下水道局の主な取り組み

平成 24 年(2012 年)3 月には、これまでの上下水道事業の取り組みを整理再構築し、上下水道局が目指す方向性を明確にするために「熊本市上下水道事業経営基本計画」(計画期間：平成 24 年度～平成 33 年度)を策定し、4 つの基本方針の下、様々な取り組みを行っています。

上下水道局とお客さまの関係図



## 基本方針1 上下水道の機能強化

### ①水道の整備推進及び機能保全

#### ・水道施設整備事業（平成21年度～平成30年度）

水道施設整備実施計画に基づき、老朽化した管路及び施設の更新と耐震化を図る事業です。

#### ・第6次拡張事業（平成22年度～平成40年度）

合併町（富合・城南・植木）の簡易水道の統合と市全域での施設・管路の機能強化を図る事業です。

### ②下水道の整備推進及び機能保全

#### ・公共下水道の整備

生活環境の向上や公共用水域の水質保全を図るため、公共下水道整備計画に基づき、未普及地区（合併町・市街化調整区域等）の下水道整備を進めています。

#### ・下水道の適切な維持管理と計画的な更新

管きょや浄化センターなどの適正な維持管理に努めるとともに、計画的な更新・機器等の延命化・耐震化などに取り組んでいます。

### ③災害に強い上下水道の確立

#### ・地震対策の推進

水道事業においては、水道施設整備実施計画及び第6次拡張事業の中で、災害対策用貯水施設の整備や施設・管路の耐震化を進めています。

下水道事業においては、下水道総合地震対策計画を策定し、耐震診断・施設の耐震化・非常用発電設備の設置等に取り組んでいます。

## 基本方針2 環境に配慮した水循環社会の形成

### ④「地下水都市くまもと」の水環境・水循環の保全

漏水防止・有効率の向上、水の有効利用の啓発、地下水かん養事業への参画、公益財団法人くまもと地下水財団への参画、下水処理水の再利用、合流式下水道の改善等に取り組んでいます。

### ⑤環境負荷低減策の推進

水道施設における自然エネルギーを活用した発電（別館・八景水谷・亀井・水の科学館・本館に太陽光発電設備を設置）、下水道資源の有効活用（下水汚泥固形燃料化、消化ガス発電等）に取り組んでいます。

### 基本方針3 お客さまを真ん中にした事業運営

#### ⑥信頼性・利便性の向上と広報・広聴の充実

コンプライアンスの遵守と適正な業務執行により信頼性の向上を図っています。また、水の科学館、局ホームページ、水道に関する普及啓発、下水道に関する普及啓発等を通じ情報提供を行っています。

#### ⑦お客さまの参画と水に関わる人たちとの連携

運営審議会、防災・災害対策での連携（他都市・管工事組合等）、熊本地域での連携等に取り組んでいます。

### 基本方針4 安定した事業経営

#### ⑧経営基盤の強化

中長期的な財政計画に基づく事業経営、コスト削減と資産の有効活用等に取り組んでいます。

※平成25年度に水道水以外の水使用時の家庭用下水道使用料（定額制）の見直しを行いました。

#### ⑨執行体制の整備と人材の育成

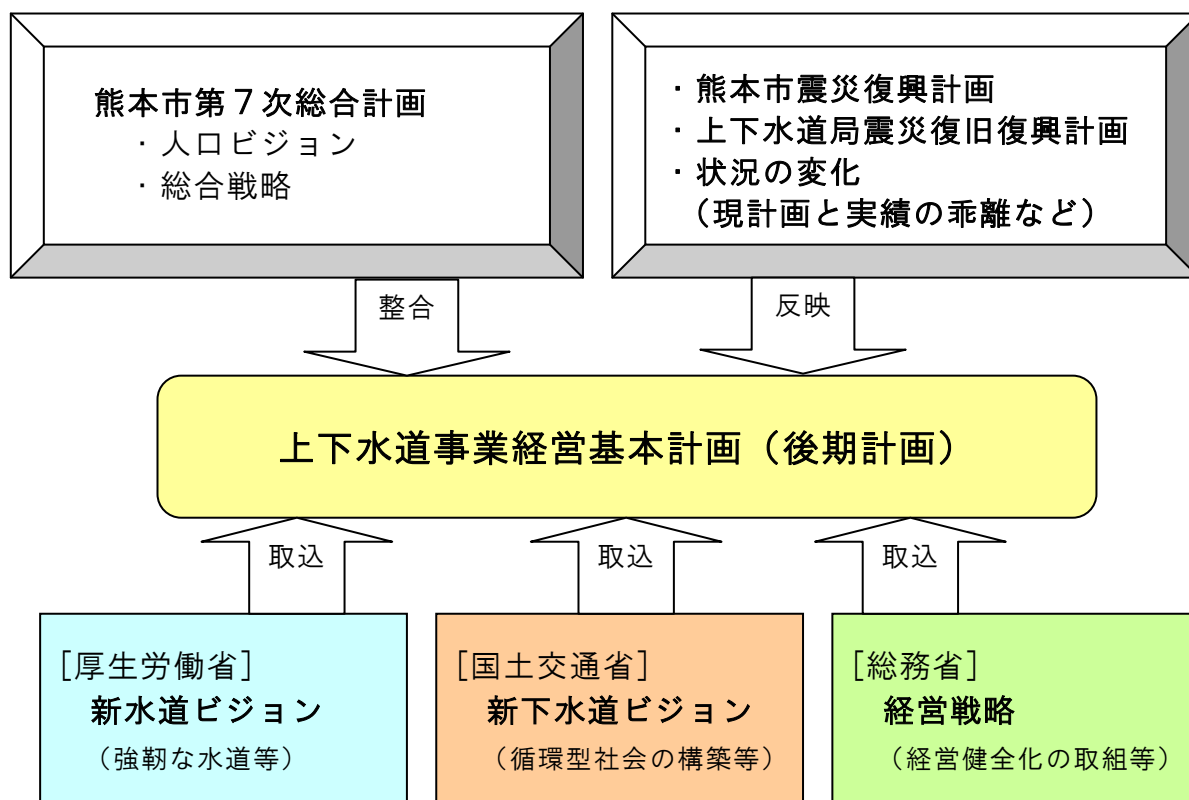
執行体制の見直し・整備（意思決定過程の効率化、定員の適正管理、組織の定期的な見直し等）と、人材の育成（研修の実施、適切なジョブローテーション等）に取り組んでいます。

### 3 上下水道事業経営基本計画中間見直しについて

#### ○見直しの考え方

- ・現経営基本計画（H24-33の10カ年）の中間見直しについては、今年度中に行う予定としていました。
- ・しかしながら、今年度震災復興計画の策定を行う必要があること、また、別途予定していた水道及び下水道の事業計画見直しについても震災の影響を踏まえたものとする必要があることから、中間見直しについては、今年度から2カ年かけて実施することといたしました。

#### ○見直しの主なポイント



#### ○見直しに向けた主なスケジュール

(平成28年度)

- 8月～ 現計画の修正（第7次総合計画の整合等）※財政見通しを除く
- 8月～ 前期計画（H24～H28）の課題整理
- 2月 運営審議会に見直し作業の進捗状況報告

(平成29年度)

- 11月 水道事業及び下水道事業計画の見直しを踏まえ、素案確定
- 12月 運営審議会に諮問・答申、市議会（環境水道委員会）に説明
- 1月 パブリックコメント実施
- 3月 市議会報告後、公表予定

平成28年度上下水道事業運営審議会スケジュール（案）

審議案件	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
熊本地震の被害状況	報告							
上下水道事業 震災復旧復興計画	構成案説明	(中間報告) 議会説明			素案説明	議会説明		
経営基本計画	中間見直しの進め方				H27 事業評価		中間見直し 進捗報告	
平成27年度決算		議会説明			決算報告			
平成29年度主要事業							主要事業説明	
社会資本総合整備計画 に係る事後評価	概要説明				審議		国へ提出 公表	
運営審議会 (予定)	第1回会議 8/16				第2回会議		第3回会議	